

## 北ア広域ごみ処理計画/会議録不存在に住民異議

(2007.9.11 大糸タイムス)

白馬村飯森地区が候補地となった北アルプス広域連合の新ごみ処理施設建設計画で 10 日、情報公開条例に基づいて公開請求した資料の内容に異議があるとして、村民 2 人が異議申立書を同連合に提出した。連合側は住民代表や有識者らでつくる審査会を早期に開催し、受理の可否を決定するとした。

住民 2 人は 7 月 2 日に、昨年 5 月と 10 月に行政の担当者や助役らが開いたごみ処理広域化打ち合わせ会議の会議録と資料を請求、10 日に開示されていたが、広域側から「議事録が無いため文書不存在」との回答を受け、開催通知と資料のみが公開されていた。両会議の内容については、人事異動や首長選挙による顔合わせとの説明を受けたという。

住民の説明によると、別に公開を求めた昨年 11 月の北ア広域議会ごみ処理特別委の資料で、10 月に 3 市村の首長が同席した打ち合わせ会議の席上「(施設は)3 市村の中間処理施設が要らない場所」と確認した事項が含まれていたことから、両打ち合わせ会議が重要な会議であると判断、「会議録が無いことは納得できない」として必要な調査と再度の情報公開を求めた。